

農山漁村地域整備計画 事後評価書

計画の名称		山形県山村地域整備計画											
計画の期間		平成22年度～平成26年度（5年間）				交付対象		山形市・上山市・天童市・東根市・鶴岡市・酒田市・米沢市・長井市 山辺町・河北町・西川町・大江町・大石田町・白鷹町・飯豊町・真室川町・最上町・舟形町・小国町・平田町 庄内町・大蔵村・鮭川村・戸沢村（8市13町3村）					
計画の目標		<p>1 治山事業 溪間工や山腹工などにより、山腹崩壊危険地区や荒廃の兆しのある溪流等の荒廃危険山地の崩壊等を未然に防止する。</p> <p>2 魚場保全の森づくり事業 漁場と密接に関係する森づくりを積極的に推進し、土砂流出等による漁場環境の改善に資する。</p> <p>3 森林整備事業（林道整備） 多面的機能を有する森林の適正な整備及び保全を図り、効率的かつ安定的な林業経営を確立するために、計画的、効率的な林道整備を行う。</p> <p>4 森林整備事業（森林整備） 森林と人とのふれあい空間の整備や多様な主体による森林づくりを目的として、地域住民による森林体験活動や学校等による森林学習など積極的な森林利用の場とするため、住民が活動を行うために必要な森林整備を行う。</p>											
計画の成果目標（定量的指標）		<p>1 治山事業 山地災害危険地区3,018haで山腹崩壊や土砂流出等災害の未然防止に資する工事を実施する。</p> <p>2 魚場保全の森づくり事業 漁場環境の改善に資するため森林整備754haを実施する。</p> <p>3 森林整備事業（林道整備） 間伐を中心とした森林整備をより一層推進するため、新たな林道開設及び既設林道の機能向上により、利用区域内における間伐材利用量を165m3増加させる。</p> <p>4 森林整備事業（森林整備） 地域住民が森林にふれあう機会の増進に必要な森林整備を実施し、森林をフィールドとした住民活動に参加する人数を年間260人から280人に増加させる。</p>											
定量的指標の定義及び算定式										定量的指標の現況値及び目標値			備考
										当初現況値 (H〇〇当初)	中間目標値 (H〇〇末)	最終目標値 (H〇〇末)	
全体事業費	合計 (A+B+C+D)	3,762 百万円	A	3,762 百万円	B	— 百万円	C	— 百万円	そのほか関連する事業 (D)	— 百万円	A：基幹事業 B：関連事業 C：効果促進事業 D：そのほか関連する事業		
1. 治山事業	合計 (A+B+C+D)	2,118 百万円	A 1	2,118 百万円	B 1	— 百万円	C 1	— 百万円	そのほか関連する事業 (D 2)	— 百万円			
2. 魚場保全の森づくり事業	合計 (A+B+C+D)	209 百万円	A 2	209 百万円	B 2	— 百万円	C 2	— 百万円	そのほか関連する事業 (D 2)	— 百万円			
3. 森林整備事業（林道整備）	合計 (A+B+C+D)	1,432 百万円	A 3	1,432 百万円	B 3	— 百万円	C 3	— 百万円	そのほか関連する事業 (D 3)	— 百万円			
4. 森林整備事業（森林整備）	合計 (A+B+C+D)	3 百万円	A 4	3 百万円	B 4	— 百万円	C 4	— 百万円	そのほか関連する事業 (D 4)	— 百万円			

事後評価

○事後評価の実施体制、実施時期

事後評価の実施体制

事後評価の実施時期

整備計画期間の翌年度

公表の方法

ホームページによる公表

第三者委員会である「山形県公共事業評価監視委員会」から意見を聴取し評価を行う

1. 交付対象事業の進捗状況

交付対象事業

A 山形県山村地域整備計画関係事業

番号	事業名	事業型	事業箇所名 (地区名)	交付対象 (事業実施主体)	関係市町村名	事業内容	事業実施期間 (年度)					全体事業費 (百万円)	備考
							H22	H23	H24	H25	H26		
A1 治山事業													
1-1-01	治山事業	予防治山	木舟	山形県	米沢市	溪間工1式						27	
1-1-02	治山事業	予防治山	檜原沢	山形県	米沢市	溪間工1式						46	
1-1-03	治山事業	予防治山	上沢原	山形県	最上町	溪間工1式						67	
1-1-04	治山事業	予防治山	朴野	山形県	真室川町	山腹工1式						24	
1-1-05	治山事業	予防治山	山ノ下	山形県	鶴岡市	落石防護壁1式						27	
1-1-06	治山事業	予防治山	田郎	山形県	真室川町	溪間工1式						32	
1-1-07	治山事業	予防治山	小足沢山	山形県	真室川町	溪間工1式						32	
1-1-08	治山事業	予防治山	手倉山	山形県	舟形町	山腹工1式						95	
1-1-09	治山事業	予防治山	田の沢	山形県	大江町	溪間工1式、山腹工1式						55	
1-1-10	治山事業	予防治山	内山	山形県	酒田市	山腹工1式						47	
1-1-11	治山事業	予防治山	後山	山形県	天童市	溪間工1式						17	
1-1-12	治山事業	予防治山	水上山	山形県	真室川町	山腹工1式						29	
1-1-13	治山事業	予防治山	大村山	山形県	平田町	溪間工1式						47	
1-1-14	治山事業	予防治山	鱒口	山形県	山形市	溪間工1式、山腹工1式						112	
1-1-15	治山事業	予防治山	沼山	山形県	東根市	溪間工1式、山腹工1式						35	
1-1-16	治山事業	予防治山	鹿島山	山形県	酒田市	溪間工1式						57	
1-1-17	治山事業	予防治山	鍋倉	山形県	酒田市	山腹工1式						102	
1-1-18	治山事業	予防治山	谷地の沢	山形県	真室川町	山腹工1式						32	
1-1-19	治山事業	予防治山	木揚場	山形県	鶴岡市	山腹工1式						23	
1-1-20	治山事業	予防治山	弥次郎沢東	山形県	小国町	溪間工1式						73	
1-1-21	治山事業	予防治山	猪山	山形県	大石田町	溪間工1式						73	
1-1-22	治山事業	予防治山	会ノ又	山形県	真室川町	山腹工1式						24	
1-1-23	治山事業	予防治山	炭山	山形県	大石田	山腹工1式						84	
1-1-24	治山事業	予防治山	寒水沢	山形県	鮭川村	山腹工1式						43	
1-1-25	治山事業	予防治山	小沢	山形県	鶴岡市	溪間工1式、山腹工1式						53	
1-1-26	治山事業	予防治山	村西	山形県	鶴岡市	山腹工1式						36	
1-1-27	治山事業	予防治山	沢内	山形県	戸沢村	溪間工1式						42	
1-1-28	治山事業	予防治山	下峯	山形県	鶴岡市	溪間工1式						48	
1-1-29	治山事業	予防治山	相掛沢	山形県	酒田市	溪間工1式						26	
1-1-30	治山事業	予防治山	薬師入	山形県	白鷹町	溪間工1式						29	
1-1-31	治山事業	予防治山	滝ノ上	山形県	鶴岡市	山腹工1式						12	
1-1-32	治山事業	予防治山	笹立	山形県	鶴岡市	山腹工1式						90	
1-1-33	治山事業	予防治山	塩根川	山形県	真室川町	溪間工1式						22	
1-1-34	治山事業	予防治山	赤松山	山形県	大蔵村	山腹工1式						91	
1-1-35	治山事業	予防治山	釈迦沢山一	山形県	米沢市	溪間工1式						38	
1-1-36	治山事業	予防治山	花崎	山形県	庄内町	溪間工1式						42	
1-1-37	治山事業	予防治山	山本	山形県	戸沢村	山腹工1式						31	
1-1-38	治山事業	予防治山	筋平	山形県	鶴岡市	山腹工1式						38	
1-1-39	治山事業	予防治山	上ノ山	山形県	西川町	山腹工1式						40	
1-1-40	治山事業	予防治山	浦山	山形県	山形市	溪間工1式						22	

2. 事業効果の発現状況、目標値の達成状況

I 定量的指標に関連する

交付対象事業の効果の発現状況

1. 治山事業
県内5箇所において山腹工や溪間工等を実施したことにより、山腹崩壊や土砂流出等災害の未然防止が図られた。あわせて危険地区表示板を設置するなど、県民の防災に対する意識向上も図られた。
2. 魚場保全の森づくり事業
県内9箇所において松くい虫やナラ枯れの被害対策として森林整備を実施したことにより、魚場環境の保全が図られた。
3. 森林整備事業（林道整備）
県内9箇所において新たな林道開設及び既設林道の機能向上を実施したことにより、森林整備が一層推進され、間伐材利用量が増加した。
4. 森林整備事業（森林整備）
長井市伊佐沢地内において、地域住民が森林にふれあう機会の増進に必用な森林整備を実施したことにより、森林をフィールドとした住民活動に参加する人数が増加した。

II 定量的指標の達成状況

指標 1	山地災害危険地区3,018haにおいて治山事業を実施	最終目標値	3,018 ha	目標値と実績値に差が出た要因	目標値を達成した。
		最終実績値	3,018 ha		
指標 2	漁場環境の改善に資するため森林整備754haを実施	最終目標値	754 ha	目標値と実績値に差が出た要因	目標値を達成した。
		最終実績値	754 ha		
指標 3	林道開設により森林整備が一層推進され、間伐材利用量が3,135m ³ 増加	最終目標値	165 m ³	目標値と実績値に差が出た要因	目標値を達成した。 ※計画期間内に整備した林道9路線における間伐材利用量（うち全線開通6路線）
		最終実績値	3,135 m ³		
指標 4	森林をフィールドとした住民活動に参加する人数が330人に増加	最終目標値	280 人	目標値と実績値に差が出た要因	目標値を達成した。 ※絆の森整備事業で整備された長井市伊佐沢地内の森林における活動参加者数
		最終実績値	330 人		

3. 特記事項（今後の方針等）

- ・整備計画の目標を実現するため、県内全域において計画的に事業を実施したことにより、指標に掲げた目標値をすべて達成し、事業効果の発現が図られた。
- ・近年、梅雨前線や台風による局地的な集中豪雨が多発しており、防災・減災に対する県民の要望も高くなっていることから、安心安全な県民生活の確保に向けて治山事業の推進を図って参りたい。
- ・多面的機能を有する森林の適正な整備及び保全を図り、効率的かつ安定的な林業経営を確立するため、森林整備をより一層推進し、木材搬出に必要な路網整備を行って参りたい。
- ・地域住民による森林体験活動や学校等による森林学習など積極的な森林利用の場を整備することにより、森林をフィールドとした住民活動に参加する人数を増やして参りたい。